

「市長記者会見」の概要

■日時 令和3年11月22日(月)午後2時30分

■会場 千曲市役所 庁議室・応接会議室

■報道出席者

信濃毎日新聞、ちくま未来新聞、(株)信州ケーブルテレビジョン、屋代有線放送、長野インターネット放送局、読売新聞、長野市民新聞

■質疑応答

【新春 千曲市飲食店応援キャッシュレス祭り】

問 事業費の総額は。

回答 6,044万円。

問 昨年は PayPay のみだが、幅広い業種でのキャッシュレス祭りを実施したと思うが、今回、市内の飲食業やタクシー業、運転代行業に限定した理由は。

回答 市内の飲食店等に対し、本年8月から9月に営業時間短縮等を要請したことから、飲食業等に加え飲酒をした際にはタクシー業や運転代行業も利用されることから、当該業種に限定した。また、飲食店等の利用の促進を目的にしている。

問 決済サービスが普及していることから、3社を対象にしたということで良いか。

回答 バーコード決済が普及してきたことと、大手携帯3社(NTTドコモ、KDDI(au)、ソフトバンク)の決済サービスを対象とした。県内では初の取組みである。

問 対象となる市内の飲食業等、タクシー業、運転代行業はどのくらいあるか。

回答 市内の飲食店が約300店舗強あるがキャッシュレス決済対応の店舗数は不明。タクシー事業者は3社、運転代行業者は6社。

【日本遺産センター グランドオープン】

問 施設の概要は。

回答 (資料配付)敷地面積2,960.82㎡、延床面積362.80㎡、建物面積412.84㎡、内訳は展示エリア87.18㎡、食堂エリア83.88㎡、厨房エリア50.31㎡、事務室エリア12.96㎡、共用スペース128.47㎡

問 グランドオープンに合わせて何かイベント等は開催する予定はあるか。

回答 12月19日(日)の完成式典ではテープカットや施設見学等を行う。12月22日(水)のグランドオープンでは市としてのイベント等は考えていないが、レストラン(IL・LUNA)で何か考えているとのこと。

問 観光カリスマである山田桂一郎氏をアドバイザーに委嘱したい旨の話があったが、その後の状況は。また、日本遺産センターについても、山田桂一郎氏の知見を借りる考えはあるか。

回答 日本遺産センターのグランドオープンとは直接関係ないが、山田桂一郎氏をアドバイザーに委嘱し、職員向けの研修会を開催した。今後、施設の活用なども含めアドバイスをいただきたいと考えている。

【令和3年第6回（12月）千曲市議会定例会の日程及び提出議案】

問 7号補正の衛生費、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業費1億47,315千円については、3回目の接種に伴う補正か。

回答 そのとおり。

問 ワクチン接種関連以外で目立ったものはあるか。

回答 通学路緊急合同点検の実施結果による市道の安全対策費を計上した。市内では13か所あり、内市道は6か所。ただし工事に時間を要することから、全額を繰り越す。（繰越明許補正案にも計上）

【市政全般について】

問 市長の指示のもと組織の強化を進めてきたなかで、市職員の不祥事案件があったが、それに対する受け止めと今後、改善すべきことは。

回答 今回の市職員の不祥事について、市民の皆様をはじめ多くの方々にご迷惑とご心配をおかけしたことに對しお詫び申し上げます。私は常々、職員には信頼関係に基づいて「報連相」や当たり前のことを行う「凡事徹底」を伝えてきたつもりであったが、結果として職員相互のコミュニケーション不足が主な要因であると感じている。今後は、このようなことが二度と起きないように、全庁的にコミュニケーションがとれる体制づくりに努めたい。

問 11月に入り、市長就任から2年目を迎えた抱負は。

回答 1年目は年度途中での就任であったことから、今年度が、予算も含めて私の種まき期間になったと思っている。総合計画も新しくなることから、来年度以降に事業を着実に実施して、市民の皆さんが、千曲市が変わってきたと実感いただけるよう取り組んでまいりたい。

問 長野市の荻原新市長が、就任会見でスポーツの広域連携を図りたいとの話をされた。信州ブレイブウォリアーズなど長野市と連携しているものもあるが、今後連携して進めたいことはあるか。

回答 以前より広域連合でスポーツの広域連携を進めているが、荻原市長が就任したことから更に加速することを期待している。千曲市としては、信州ブレイブウォリアーズやフットサルのボアルース長野など、長野市と千曲市双方でホームゲームを行うチームがあることから、より一層連携を強化していきたい。

スポーツ以外にも、善光寺の御開帳では観光の広域連携も図りたいと考えている。

終了 午後3時05分